

# 7月1日より「指定ごみ袋」「粗大ごみ処理券」の値段が変わります



町では、町民および事業者の皆さまにご協力をいただきごみの減量化・資源化や処理に取り組んでまいりました。町指定ごみ袋については、平成13年度導入以来価格を据え置いてまいりましたが、消費税が2度上がるなどの経済情勢の変化でごみ処理経費は増加しております。

そこで、増加するごみ処理費用に対応するため、令和2年7月1日から町指定ごみ袋などの料金を改定することになりましたので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

変更前に購入いただいたごみ袋およびステッカーは7月1日以降もご利用いただけます。

種類		現在	7月1日以降	
家庭用・事業用	もえるごみ袋 10枚1組	大(45ℓ)	200円(1枚当たり20円)	300円(1枚当たり30円)
		中(30ℓ)	150円(1枚当たり15円)	200円(1枚当たり20円)
		小(15ℓ)	100円(1枚当たり10円)	すえおき
		中(U字型) (30ℓ)	200円(1枚当たり20円)	220円(1枚当たり22円)
家庭用	粗大ごみ 処理券1枚	大	600円	800円
		小	300円	400円
事業用	もえるごみ袋 10枚1組	特大 (事業系専用)	400円(1枚当たり40円)	600円(1枚当たり60円)
		もえるごみ処理券1枚 (事業系専用)	60円	80円

## ごみ量と処理にかかる費用

平成30年度のごみ排出量は11,224トンで、ごみ処理に約2億7,300万円かかっており、そのうち約5,900万円はごみ袋販売による収入でまかなわれました。



もえるごみ袋(大)を週に2枚使用している場合、1か月分のごみ袋購入費用が90円アップします。



## ごみを減らすポイント!

- ・生ごみは水を切って乾燥させましょう!
  - ・マイバッグ・マイ箸・マイボトルを利用しましょう!
  - ・リサイクルできるものは燃やさないでリサイクル!
- ごみの分別、リサイクルでごみの減量にご協力よろしくお願いします。



お問い合わせ 生活環境安全課 環境保全係 ☎098-945-5018



向けた農工商連携の推進に努めます。また、企業誘致、企業立地に対する課税免除制度の周知に努めるとともに、地元企業への公共事業の優先発注、町産品優先使用などを引き続き推進し、町内企業の育成を図ります。

雇用については、雇用サポートセンターを窓口とした相談体制を継続し、町商工会や関係機関・団体との連携強化を図るとともに、広報紙やホームページなどを活用し、求人・求職者の登録を行い、新たな雇用創出の確保に努めます。

また、NSBP(西原町学生ソーシャリティプロジェクト)では、今年度も県内外において町産品の販売や広報活動を行います。

本町の高校生と県外の高中生との交流を推進し、町産品の販売活動を通して郷土に誇りをもつ本町の将来を担う人材育成に努めます。

### (5) 観光振興

観光振興については、西原町観光まちづくり協議会を中心にして、西原町観光振興基本計画に基づき、関係機関と連携し、本町のさらなる活性化と観光拠点づくりを推進します。また、一括交付金を活用して整備した町民陸上競技場などには、プロサッカーチームなどのキャンプ誘致に取り組みます。また、令和元年度に制作した観光客向けの避難誘導マップやSNSを活用したPR、さらに、

商工会及び関係団体と連携を図り、観光資源の発掘と活用、地場産品の開発に努めます。

中城湾港マリナタウン地区への大型MICE施設建設計画を踏まえ、今年度も西原町・与那原町・中城村・北中城村で構成する「東海岸地域サテライト推進協議会」と連携し、本町のさらなる活性化を推進します。

また、沖縄県は平成30年9月に新沖縄発展戦略を策定しています。当該戦略の中では、東海岸サンライズベルトの発展戦略を次期沖縄振興計画の検討項目とすることが示されており、本町としても関係市町村と連携を進めていきます。

### (6) 道路網及び排水施設の整備

道路網については、東崎兼久線、小波津川北線、小波津川南線、兼久仲伊保線、森川翁長線などの整備に取り組みます。また、橋梁などの老朽化対策として、北森川橋の橋梁長寿命化修繕事業に引き続き取り組み、安全で快適な住みよい生活環境整備のため、生活道路の修繕や排水整備に努めます。

国・県事業については、国道329号西原道路の早期事業化に向け、引き続き取り組むとともに、県道那浦添西原線道路整備事業、県道那覇北中城線道路整備事業、小波津川河川改修事業などについても、早期整備に向けて県と連携して取り組みます。

市基盤施設の整備  
アメニティー豊かな都市空間の形成を確立するため、土地利用の誘導を図るとともに、引き続き市街地整備や道路、公園、下水道整備など、重点的に整備すべき施策を効果的・効果的に推進します。また、国道329号西原道路の延伸に伴う工業用地の拡大に向けた調査について検討します。

さらに、兼久マリナタウン線沿線地区については、観光客や買い物客など様々な人々が行き交う空間として賑わいのある沿道利用型施設用地への用途地域の変更に取り組みます。

公園については、利用者の多い東崎公園、東崎都市緑地(イルカ公園)をはじめとする各公園施設の遊具の安全点検及び維持管理に努めます。

西原西地区土地区画整理事業については、関係地権者の協力を得ながら物件補償や道路及び宅地造成工事を行い、事業の進捗に努めます。

大型MICE施設建設事業については、関係機関と連携して促進を図ります。



## おわりに

令和2年度の各予算については、申し上げました諸施策事業などを中心に編成し、

- (1) 一般会計 11,650,000千円
- (2) 国民健康保険特別会計 4,081,259千円
- (3) 土地区画整理事業特別会計 260,329千円
- (4) 後期高齢者医療特別会計 295,627千円
- (5) 水道事業会計 1,065,468千円
- (6) 下水道事業会計 744,935千円

以上、令和2年度の町政運営の基本姿勢及び主要施策の概要並びに予算案について申し上げます。議員各位及び町民の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます、令和2年度の施政方針といたします。

令和2年3月2日  
西原町長 上 間 明

